



岡山県原水協通信

2011年6月7日 No167
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市北区西島田町4-25
TEL.086-244-4526 (F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

「戦争反対、核兵器なくせ の取り組みありがとう」 6・9行動で市民から激励

原水爆禁止世界大会・広島まで2ヶ月とせまった6月6日、恒例の6・9行動を行いました。

この日の行動には、岡山県労会議、自治労連県本部、岡山県医労連、岡山県民医連、県人権連、県平和委員会から14人が参加しました。

平井事務局長が「広島に原爆が投下されまもなく66回目の夏を迎えます。昨年のNPT再検討会議で核兵器を持つ国を含め、核兵器のない世界の平和と安全を達成するという目標が確認されました。すべての国の政府に核兵器禁止条約の交渉開始を要求する新しい国際署名にご協力ください。

福島原発の事故の一刻も早い収束と被災者と連帯し、世界の資源を戦争や核兵器に使うのではなく、飢餓や貧困の克服に使うよう求めましょう」と訴えました。

「8月6日は忘れない」と署名に応じた83歳の男性は「私は予科練の生き残り、三井造船で特殊潜航艇を作っていた。戦争反対、核兵器をなくそうと取り組んでくれてありがとう」と話してくれました。



中ブロ原水協学校で学習と交流



中ブロ原水協学校6/5松江市

6月4日—5日の2日間、島根県松江市で日本原水協中国ブロック原水協学校が開かれました。

学校には広島3、山口2、鳥取4、岡山6、島根14人など合わせて30人が参加しました。

地元の島根原水協西尾代表理事は「全国で県庁所在地に原発があるのは島根だけ。私も6Kmの地点に住んでいます。大変不安です」と挨拶されました。

共産党島根県議の尾村さんが「島根原発について」報告、「島根原発10Kmの範囲に8万人が住んでいる。中国電力はモラルのない企業で、不正・不適正事案が多発、点検漏れも多数。県議会で住民の安全の立場でがんばる」と挨拶されま

した。その後DVD NHKスペシャル「原発解体」を觀賞し、原発の停止・廃炉後莫大な費用と時間を必要とするなどの問題点について学びました。各県原水協の取り組みの報告・交流ではそれぞれの県の活動報告が行われました。岡山県は「核兵器全面禁止のアピール」署名の運動で県内27自治体の訪問活動と、自治体首長・議長の反応などについて報告しました。また、PPO (peace piece おかやま)の活動についても報告しました。

第2日目は日本原水協安井事務局長の「大震災・原発事故被害者と連帯し、原水爆禁止2011年世界大会の成功を一新しい署名の飛躍を一」と題した講義をうけ、討論しました。全体として運動をいかに青年に引き継いでいくかが討論の中心になり「原発学習に300人が集まり女性と青年が多かった(島根)」「青年の横のつながりを大切に(岡山)」「震災後若い人たちが自らの生き方を考え始めている。問題は我々がどう受け止めるかだ」など活発な討論が行われました。